



結核の初期症状は かぜと似ています

※下記の症状が、**2週間以上続く場合は、**
結核を疑い、医療機関を受診しましょう！

全体の印象

- なんとなく元気がない
- 活気がない



全身症状

- 微熱（37°C程度）の継続
- 食欲がない
- 体重減少
- 全身の倦怠感（だるさ）



呼吸器系の症状

- 咳 痰
- 痰に血が混じる
- 胸の痛み 呼吸困難



近年の外国人労働者の増加に伴い、外国生まれの結核患者
が増えています。結核を正しく理解し、職場・事業所の
健康管理に努めましょう。

結核の早期発見のための チェックリスト

結核の早期発見のためには、
普段から意識することがとても大切です。

□ 結核定期健診（胸部X線検査）

自覚症状がない場合もありますので、胸部X線検査の実施をお願いします。

<外国人労働者を雇用する事業所の場合>

事業者には、労働安全衛生法に基づき、健康診断の実施が義務づけられています。

<日本語教育施設の場合>

法律上では、日本語教育施設における定期健診の実施は義務ではありませんが、沖縄県では、結核患者の早期発見を図る目的として、予算の範囲内で、定期の健康診断事業にかかる経費の一部を補助しています。

□ 日々の健康観察と早期受診

結核を疑う症状（咳・痰・微熱等）が2週間以上続く場合は、結核を疑い、早めに医療機関を受診しましょう

★ 結核に関するお問い合わせは、管轄の保健所へ ★

北部保健所	0980-52-5219	宮古保健所	0980-73-5074
中部保健所	098-938-9701	八重山保健所	0980-82-4891
南部保健所	098-889-6591	那覇市保健所	098-853-7972

○ 沖縄県作成（外国人を受け入れる事業所等用リーフレット）